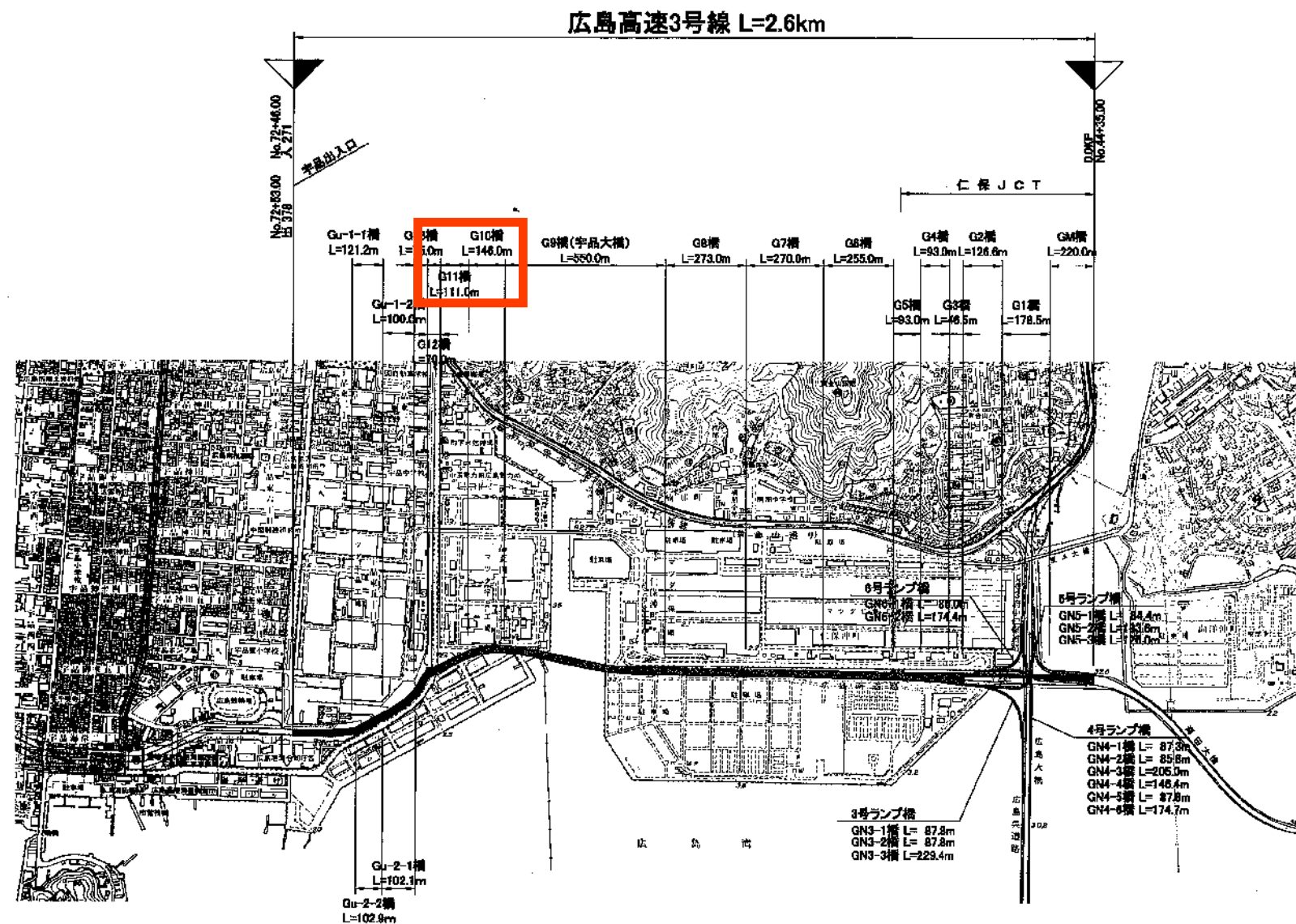


令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	位置図	1/11
名称	施工位置図	
広島高速道路公社		

施工位置図

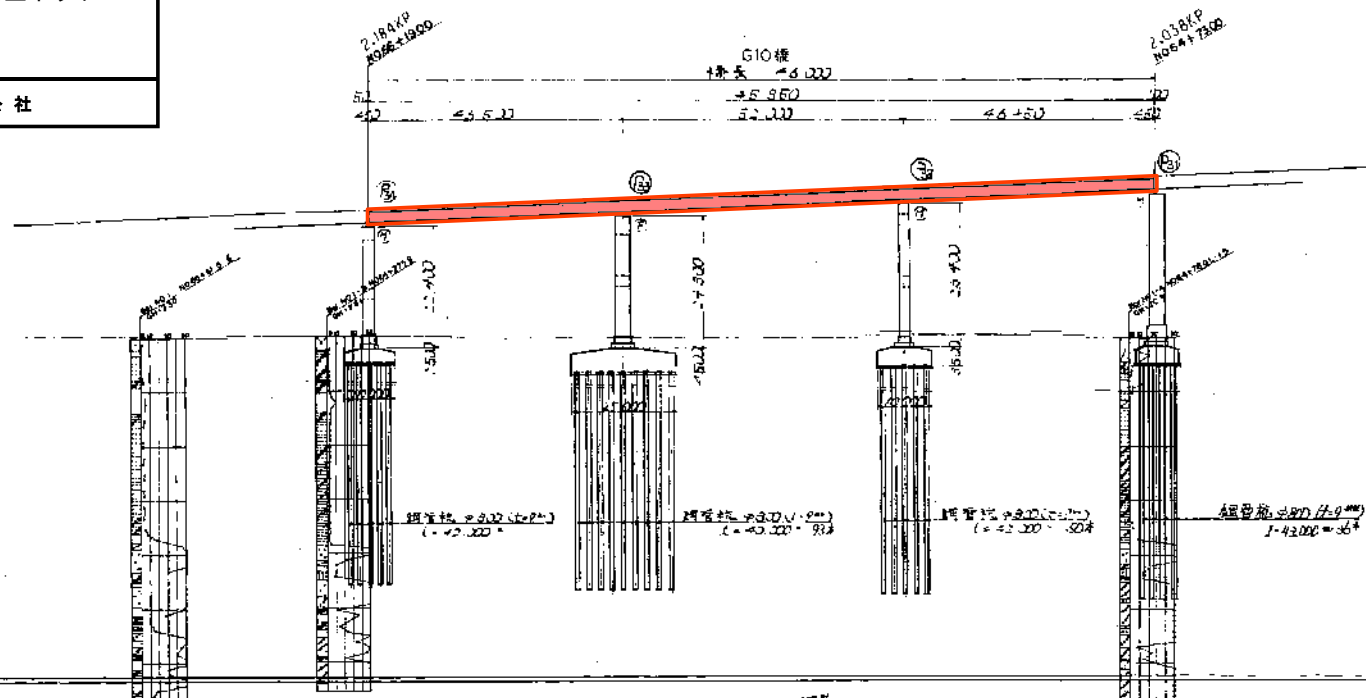


※G11橋はP34-P36間のみ施工

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	はく落防止ネット工	2/11
名称	G10橋はく落防止ネット 施工位置図(1)	
広島高速道路公社		

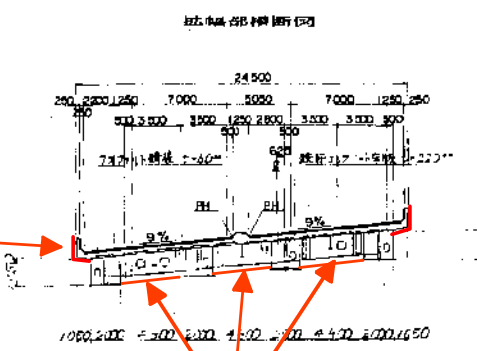
G10橋はく落防止ネット施工位置図(1)

側面図 S=1:500



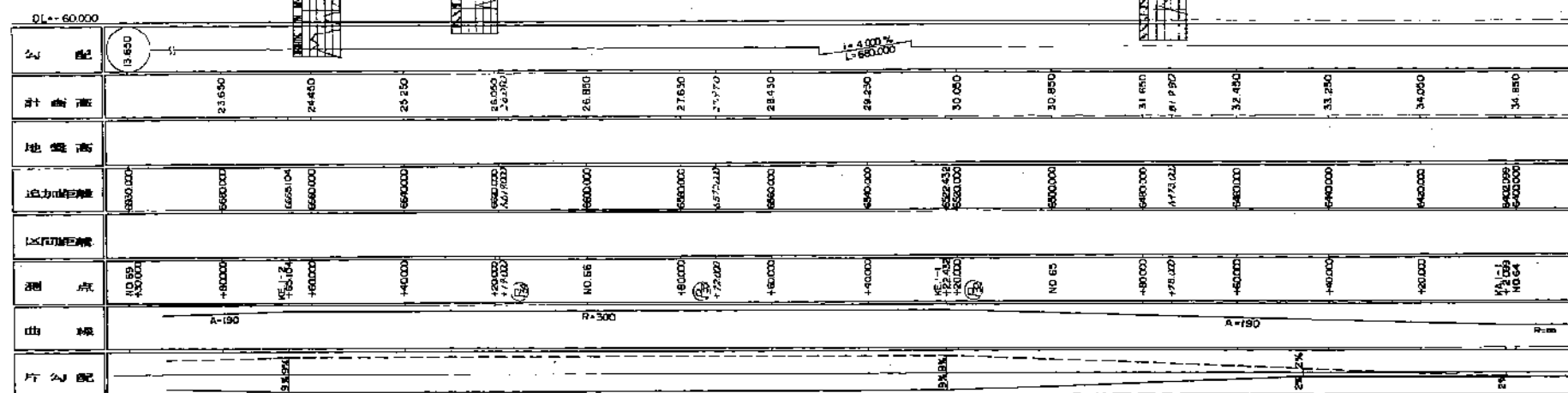
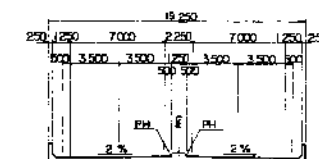
高欄部及び
張出床版下面

標準横断面図 S=1:200



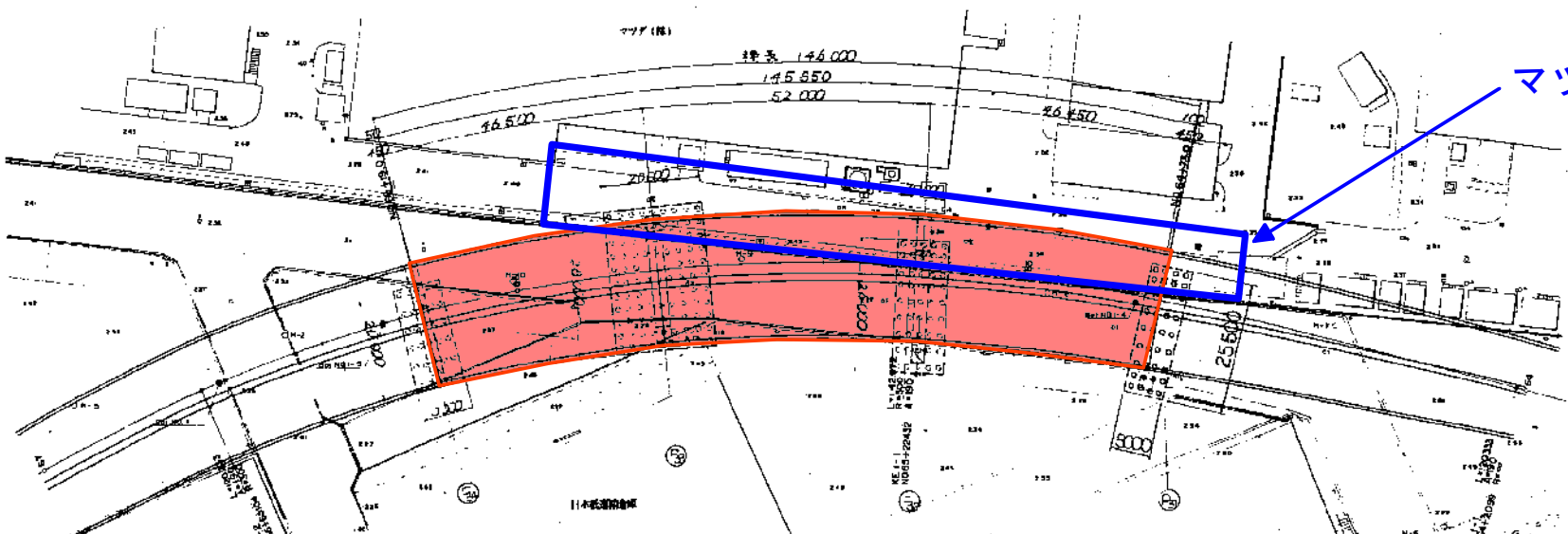
コンクリート床版
下面のみ設置

標準横断面図



平面図 S=1:500

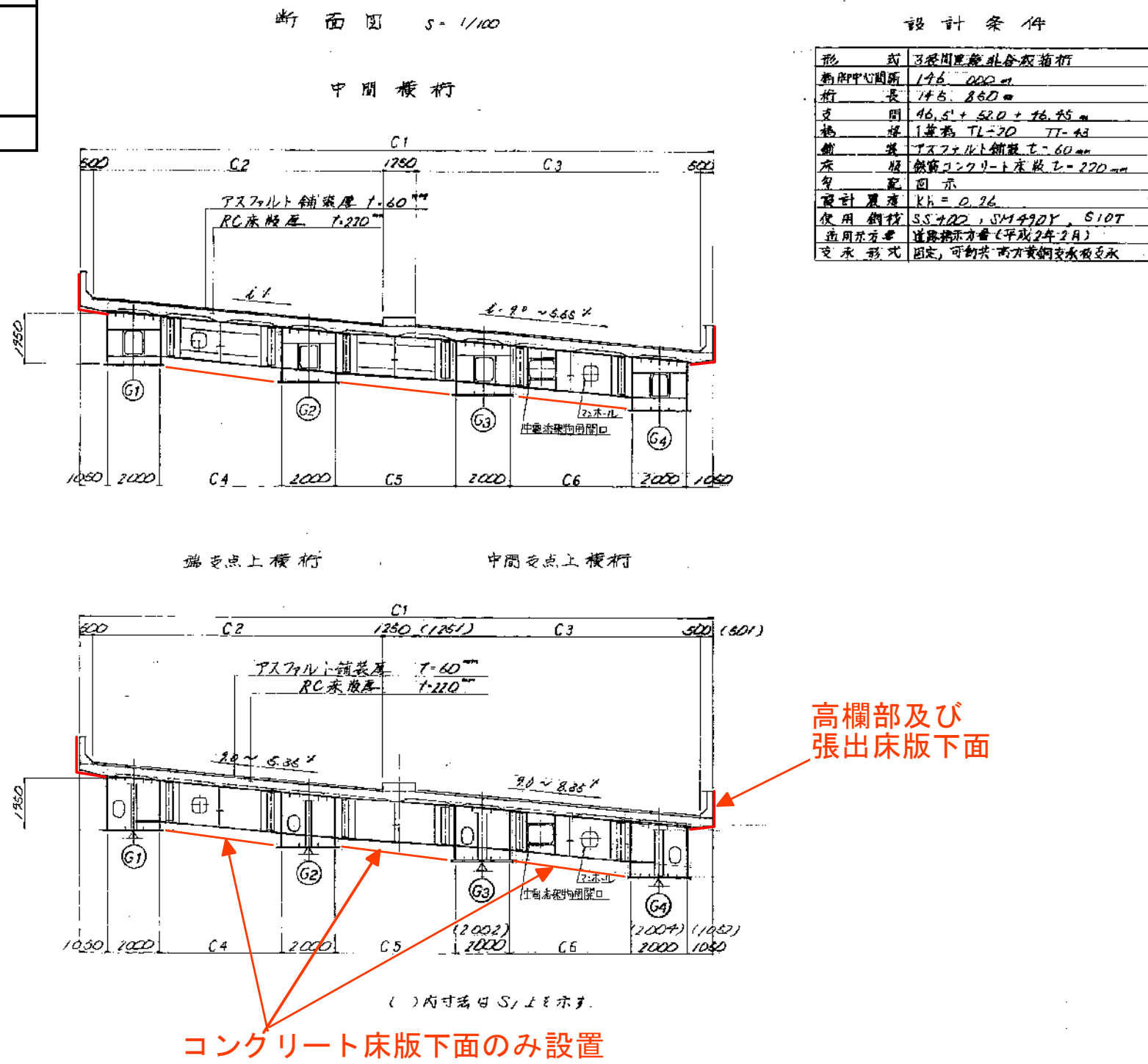
マツダ株式会社工場敷地上空部



※赤表示部：はく落防止ネット設置箇所
橋脚上及び鋼製箱桁部は除く

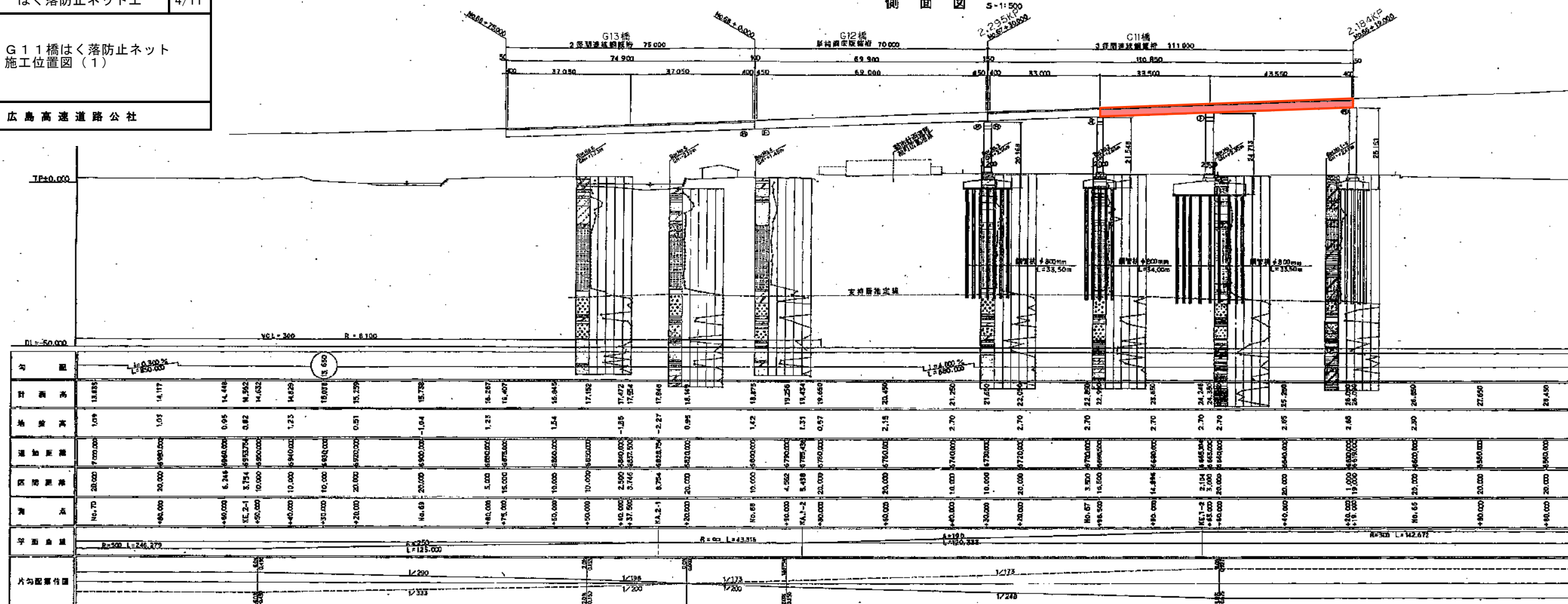
令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	はく落防止ネット工	3/11
名称	G10橋はく落防止ネット 施工位置図（2）	
広島高速道路公社		

G 1 0 橋はく落防止ネット施工位置図（2）

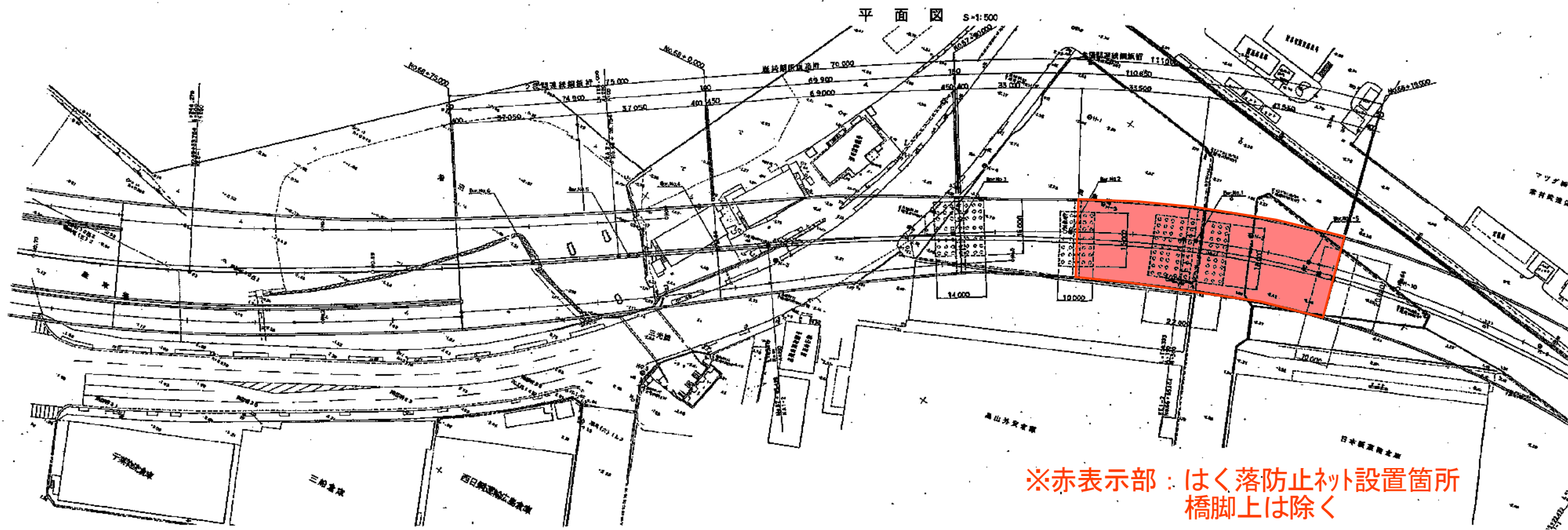


G 1 1 橋はく落防止ネット施工位置図 (1)

側 面 図 S-1:500

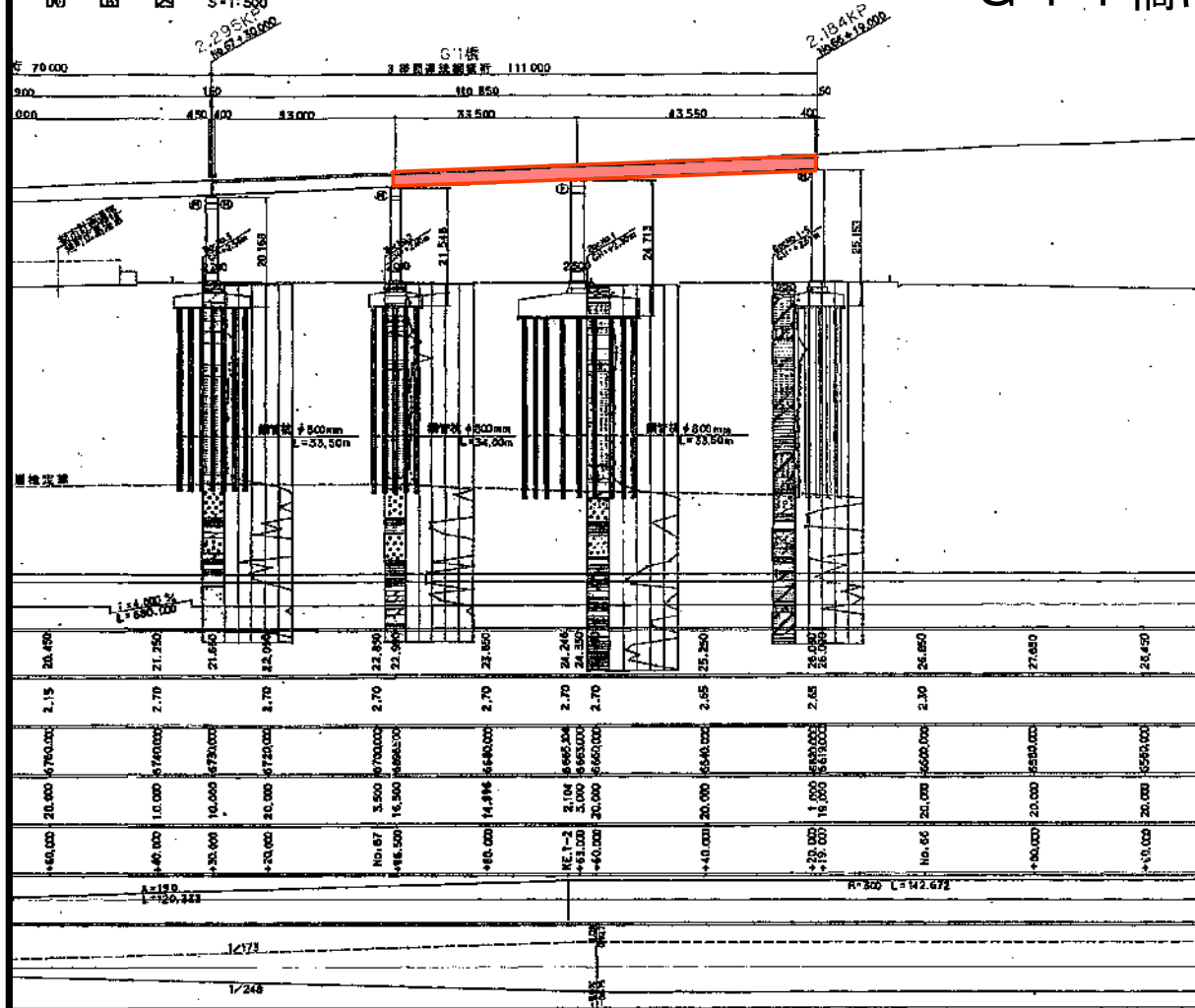


平面图 S=1:500

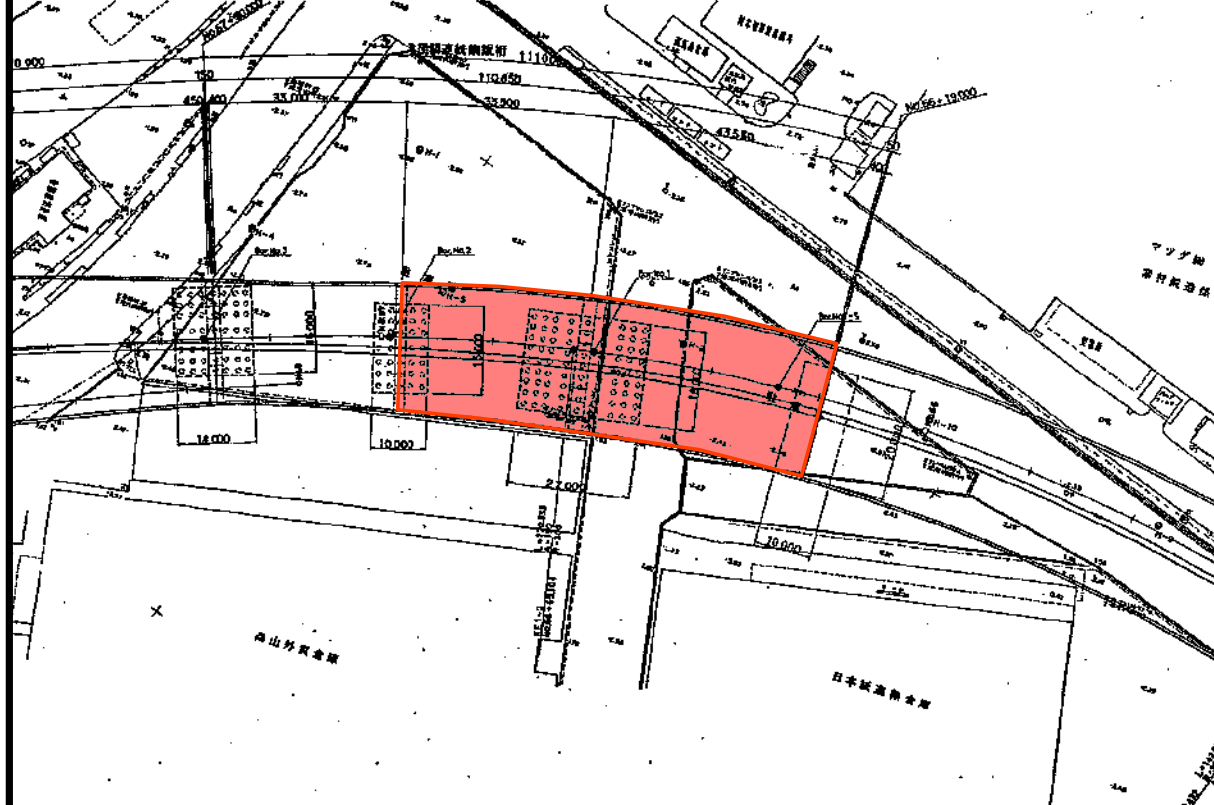


※赤表示部：はく落防止ネット設置箇所
橋脚上は除く

G11橋 一般図
側面図 S=1:500

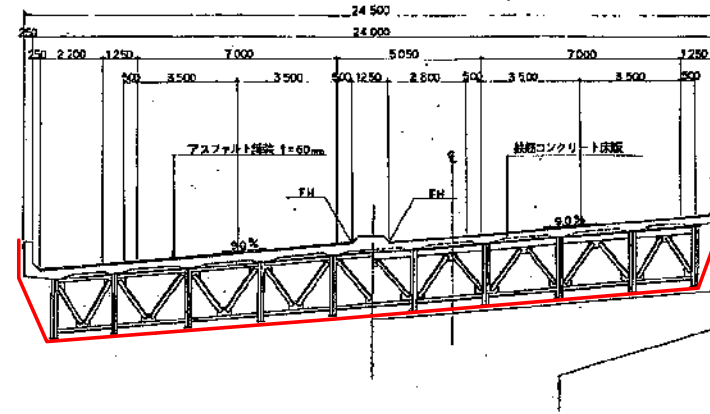


平面図 S=1:500

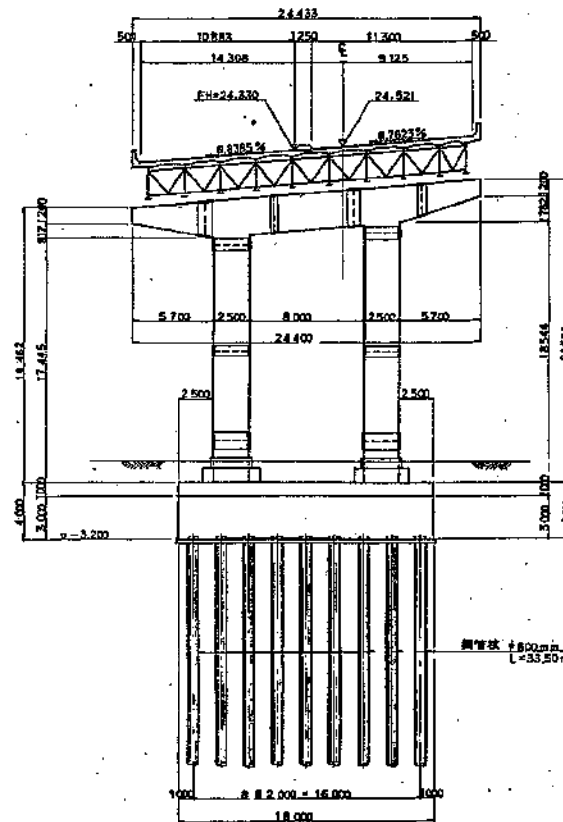


G11橋はく落防止ネット施工位置図（2）

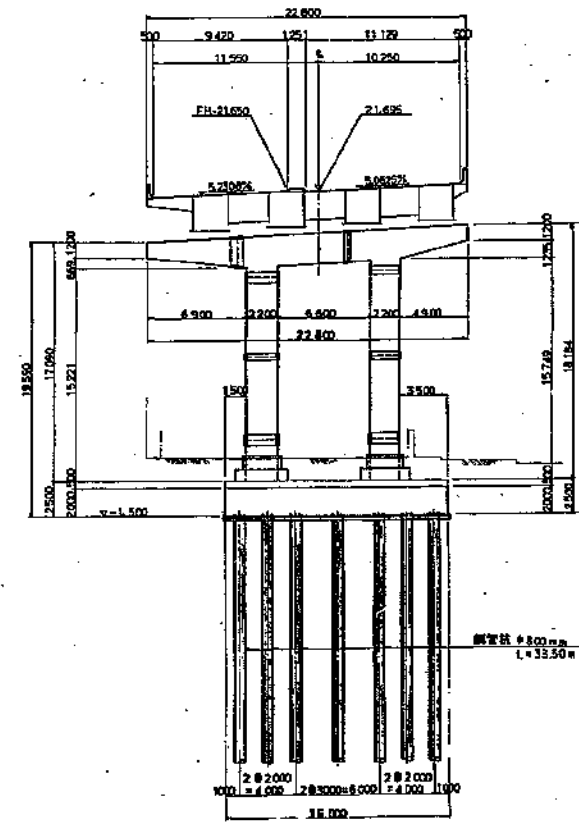
標準断面図 S=1:100



P35橋脚断面図 S=1:200



P37橋脚断面図 S=1:200



※赤表示部：はく落防止ネット設置箇所
橋脚上は除く

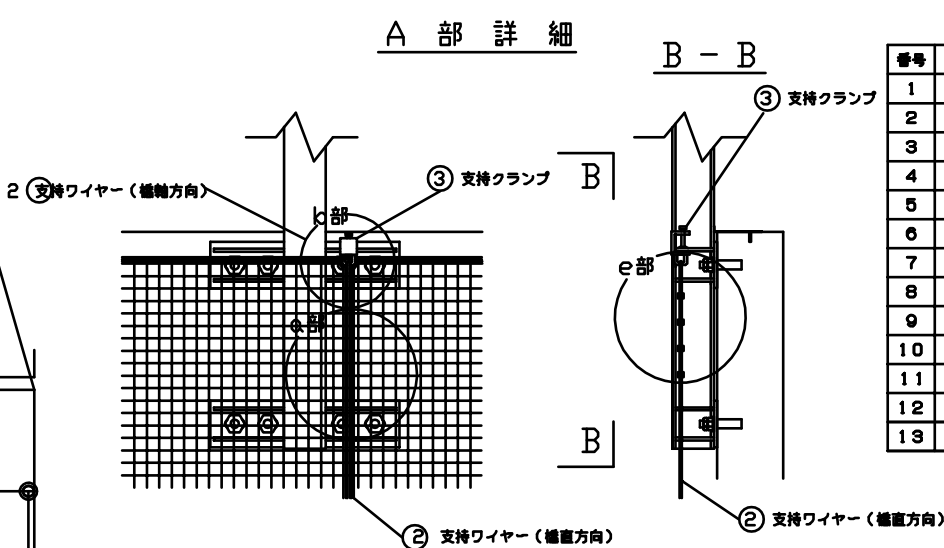
令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	はく落防止ネット工	5/11
名称	G11橋はく落防止ネット 施工位置図（2）	
広島高速道路公社		

はく落防止ネット設置標準図

材 料 表

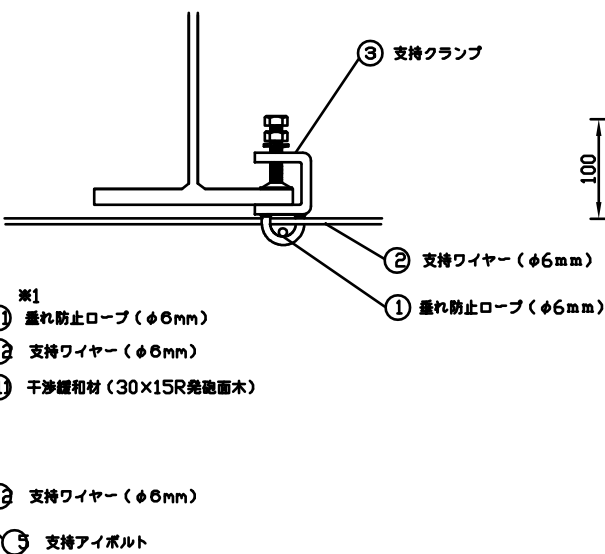
番号	材 料 名 称	寸 法	単 位	個数	単位重量 (kg)	材 質	備 考
1	垂れ防止ロープ	φ6 (三つ打ち)	m			ナイロンロープ	
2	支持ワイヤー	φ6 (4号6×24)	m			JIS G 3525 G種メッキ	
3	支持クランプ	50×50×73	個			SS400 メッキ	
4	耐孔式打込みアンカー	M10×40	本			SUS304	
5	支持アイボルト	M10 (ネジ部18mm)	個			SUS304	
6	接続金具		個			SUS304	
7	ワイヤークリップ		個			JIS B 2809 メッキ	
8	結束ロープ	φ3.5 (黒 三つ打ち)	m			ナイロンロープ	
9	周囲ロープ	φ6 (三つ打ち)	m			ナイロンロープ	
10	刺落防止ネット	10mm目合い (黒)	m			ラッセル鋼地	
11	干渉緩和材	15R×30	m			発泡面木	
12	発泡面木接着剤		m			エポキシ樹脂系接着剤	
13	結束ロープ	φ3.5 (黒 三つ打ち)	m			ナイロンロープ	

A 部 詳 細

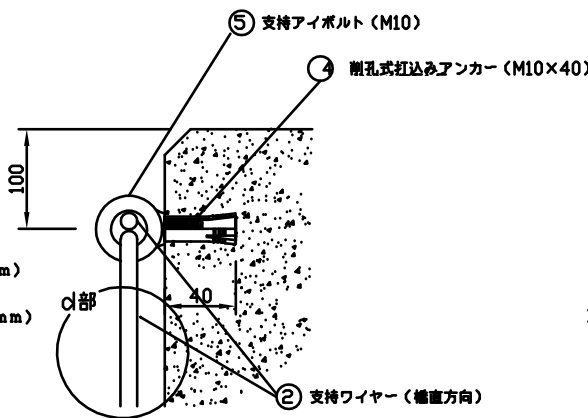


B - B

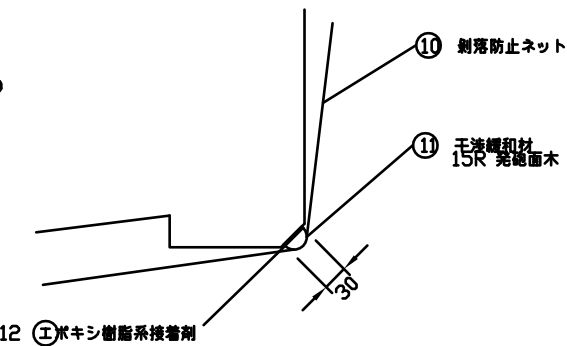
B 部 詳 細



C 部 詳 細

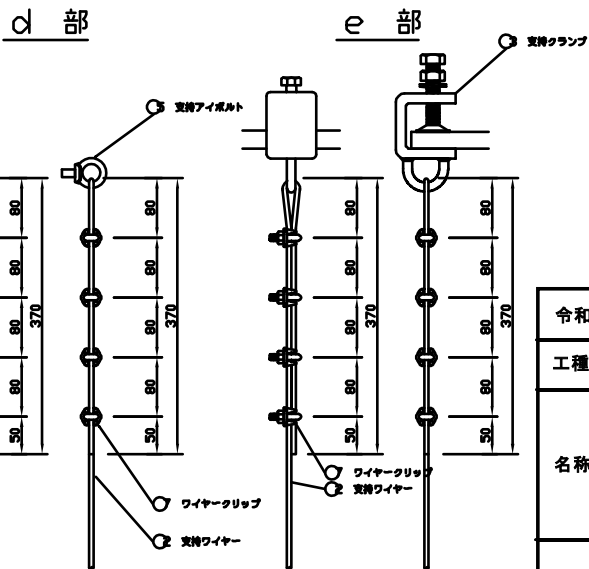


D 部 詳 細

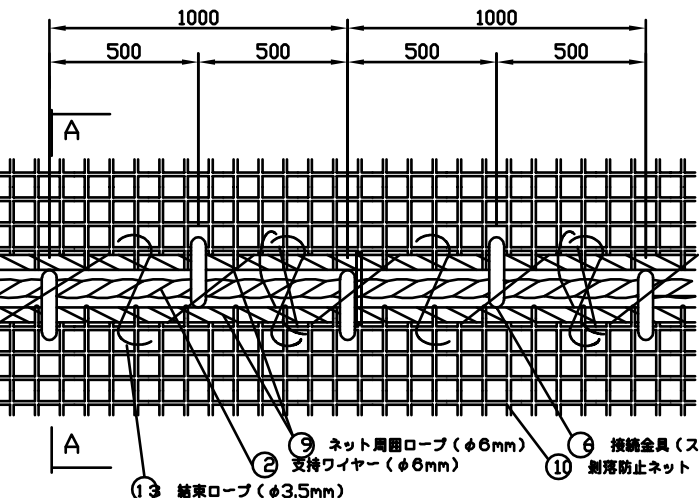


* ネットとコンクリートが接触する鋭角部に対しては干渉緩和材を設置する

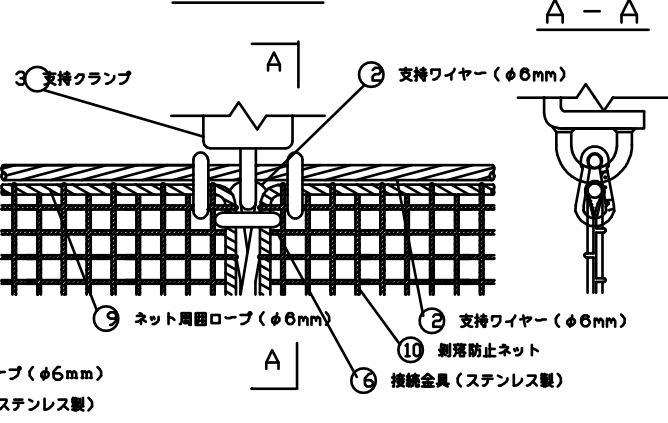
支持ワイヤー終末処理詳細



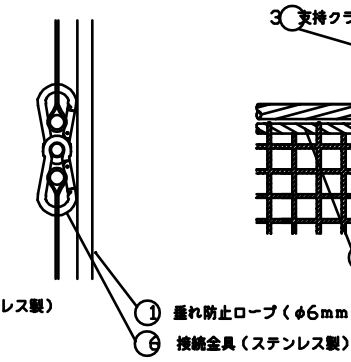
a 部 詳 細



b 部 詳 細



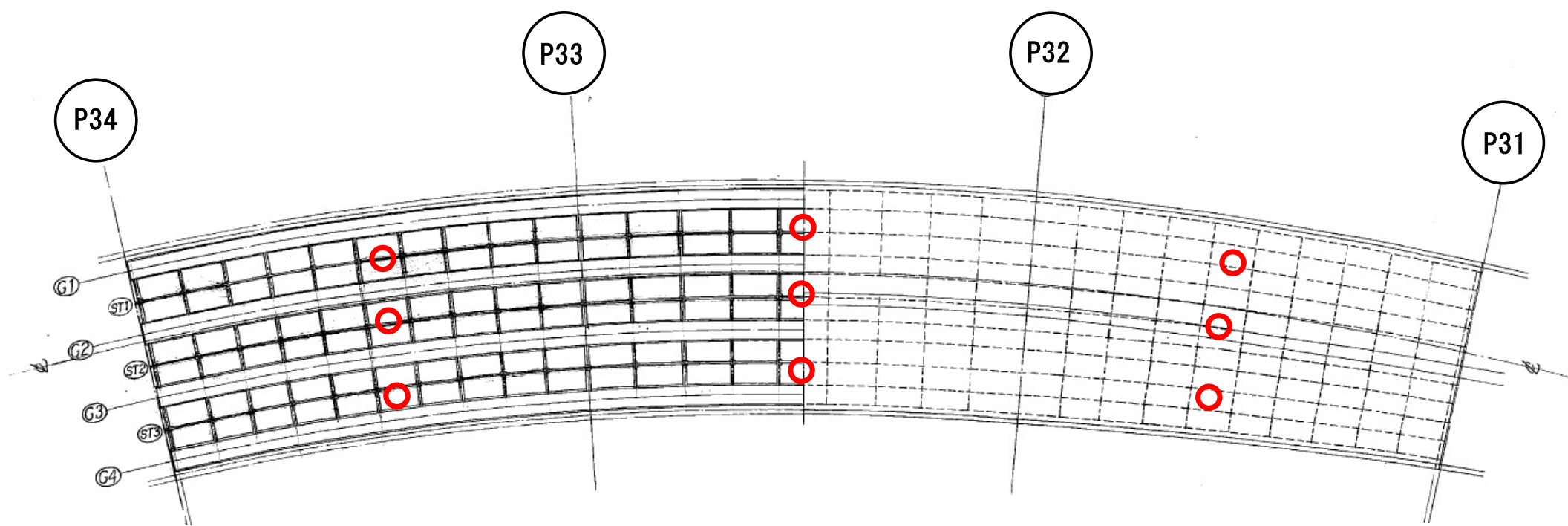
A - A



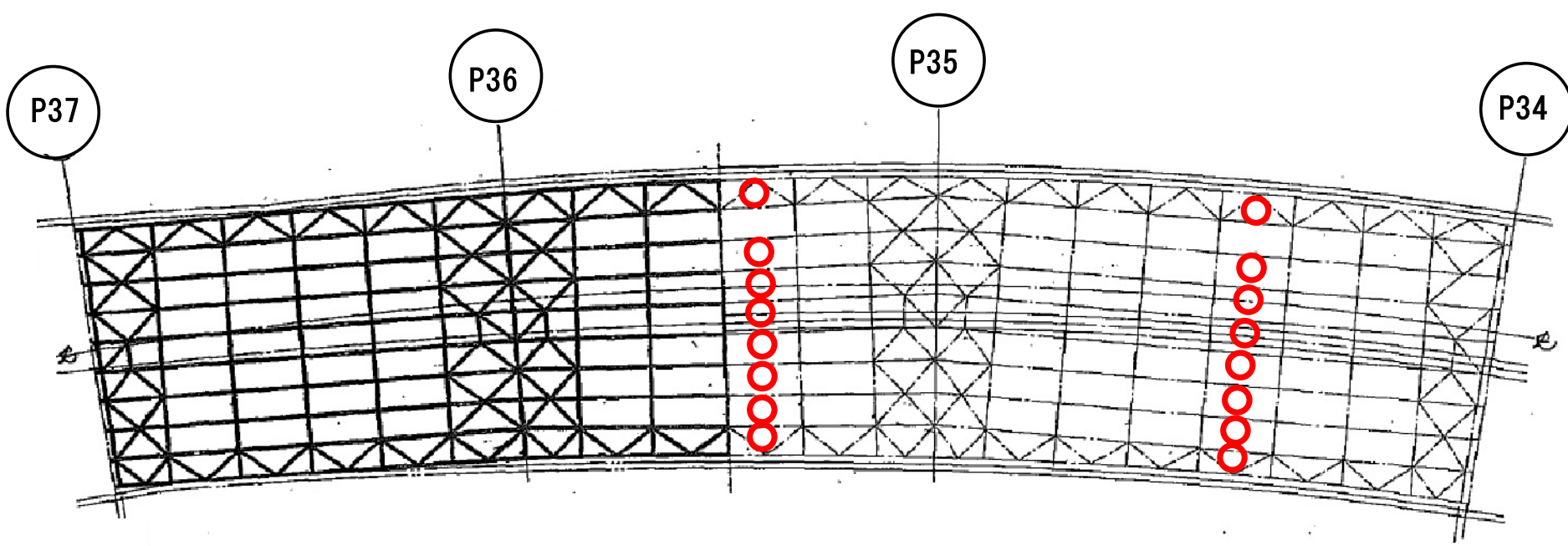
※1 垂れ防止ロープは、下フランジ支持クランプに通す

はく落防止ネット開口部設置位置図

G 1 0 橋 (P31～P34径間) 9箇所



G 1 1 橋 (P34～P36径間) 16箇所

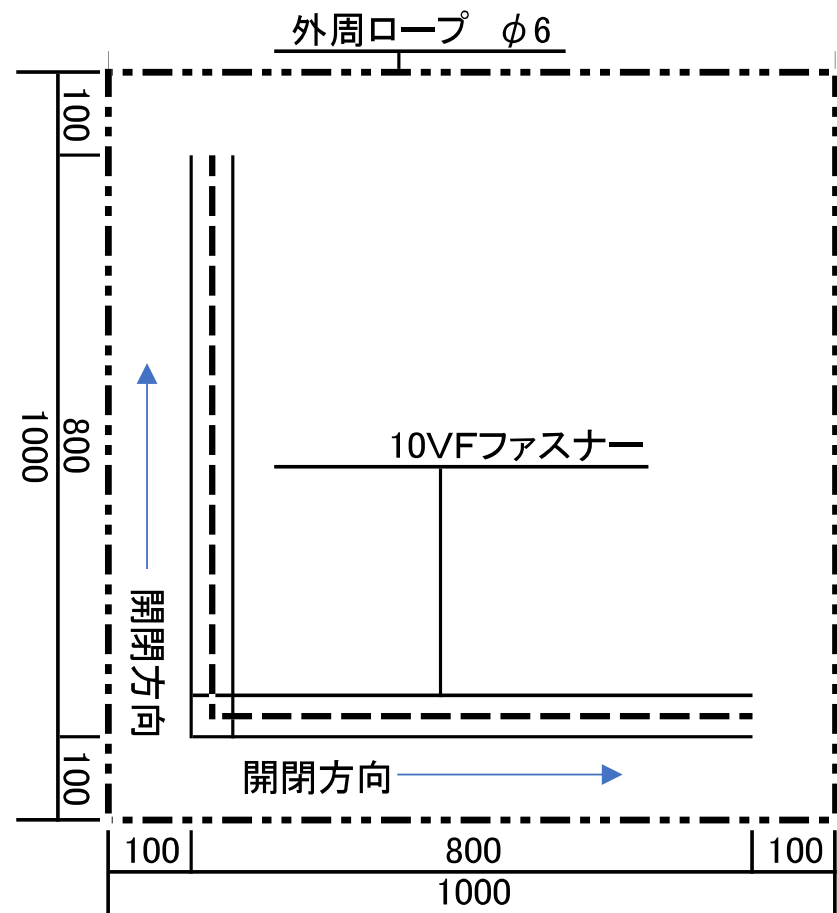


※開口部は臨時に出入りする箇所であり、障害物箇所は避けること

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	はく落防止ネット工	7/11
名称	はく落防止ネット開口部設置位置図	
広島高速道路公社		

はく落防止ネット開口部図

ファスナー方式



	名称	規格寸法	単位	数量	材質
1	開口部ネット	$\phi 10$ 目合い	m ²		ナイロン ラッセル網
2	外周ロープ	$\phi 6$ (三つ打ち)	m		ナイロン
3	ファスナー	10VF	本		
	スライダ一部 & 開製品開金具		式		
	エレメント & 上止部 & 上部品下止		式		
4	養生シート	N-1ジェットブラック	m		ポリエステル

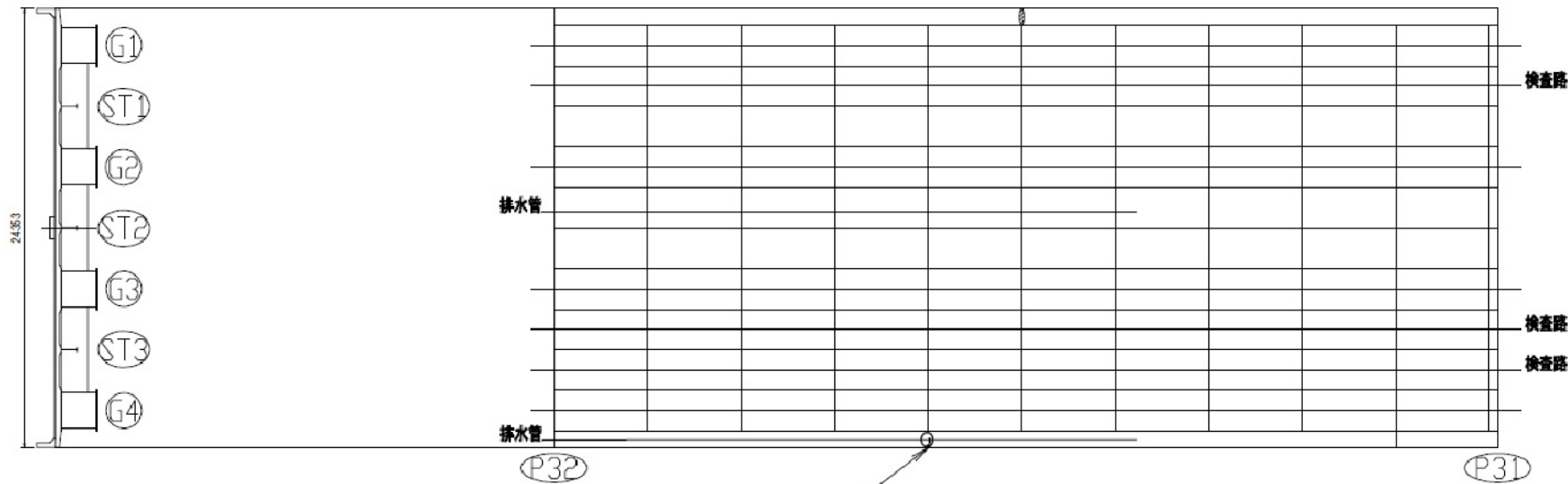
剥落防止ネット開口部	
形式	ファスナー方式

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	はく落防止ネット工	8/11
名称	はく落防止ネット開口部図	
広島高速道路公社		

橋梁補修工（G10橋・断面修復） 1

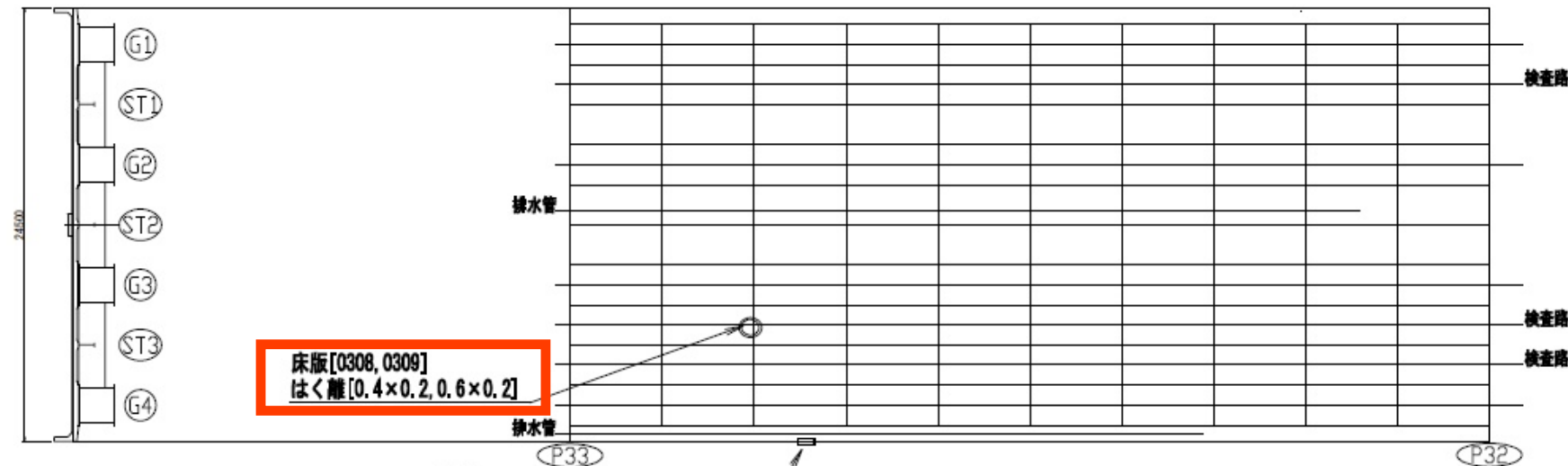
P 3 1 ～ P 3 3 径間

P31～P32径間



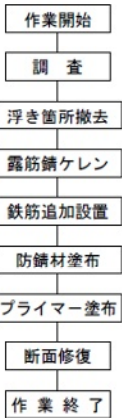
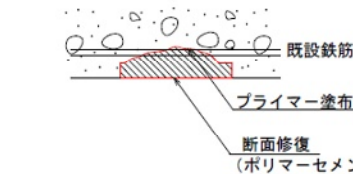
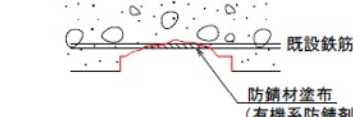
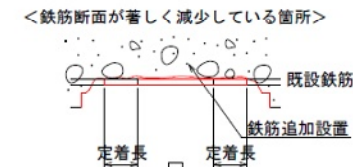
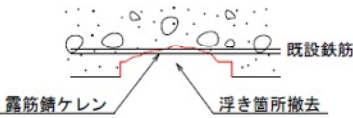
床版
漏水・遊離石灰[0.8×0.6] 判定B
浮き[0.1×0.2][0.3×0.1] 判定A

P32～P33径間



床版[0308, 0309]
はく離[0.4×0.2, 0.6×0.2]

床版
はく離・鋼材露出[0.05×0.7]他2箇所



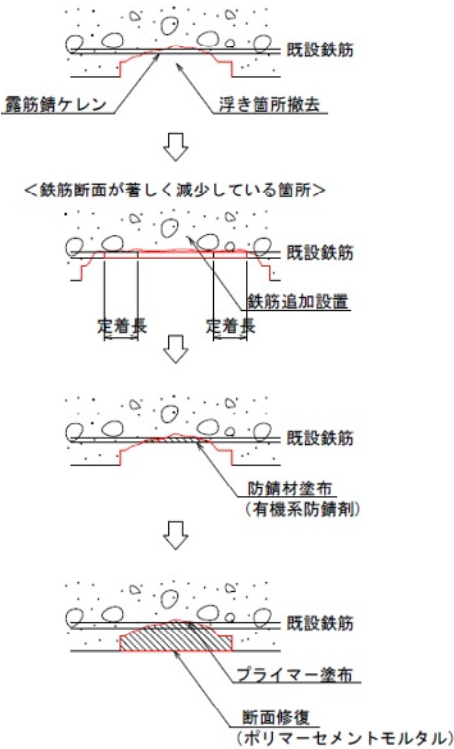
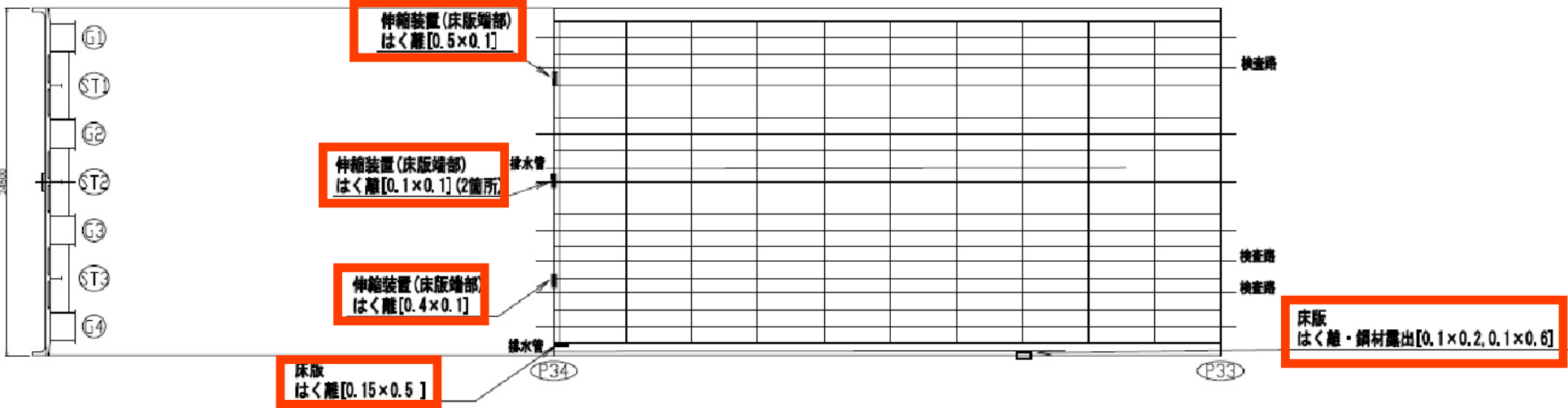
注) ・鉄筋周辺の不安定なコンクリート及びうき箇所は除去すること。
・端部は、L字カットを行うこと。
・露出鉄筋の錆ケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少している箇所は、新たに同径の鉄筋を追加設置すること。また、新設鉄筋は既設鉄筋に35φ以上定着すること。

断面修復対象箇所

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	橋梁補修工	9/11
名称	橋梁補修工（G 1 0 橋・断面修復） 1	
広島高速道路公社		

橋梁補修工（G10橋・断面修復） 2
P 3 3 ～ P 3 4 径間

P33～P34径間



- 作業開始
- 調査
- 浮き箇所撤去
- 露筋錆ケレン
- 鉄筋追加設置
- 防錆材塗布
- プライマー塗布
- 断面修復
- 作業終了

注) ・鉄筋周辺の不安定なコンクリート及びうき箇所は除去すること。
・端部は、L字カットを行うこと。
・露出鉄筋の錆ケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少している箇所は、新たに同径の鉄筋を追加設置すること。また、新設鉄筋は既設鉄筋に35φ以上定着すること。

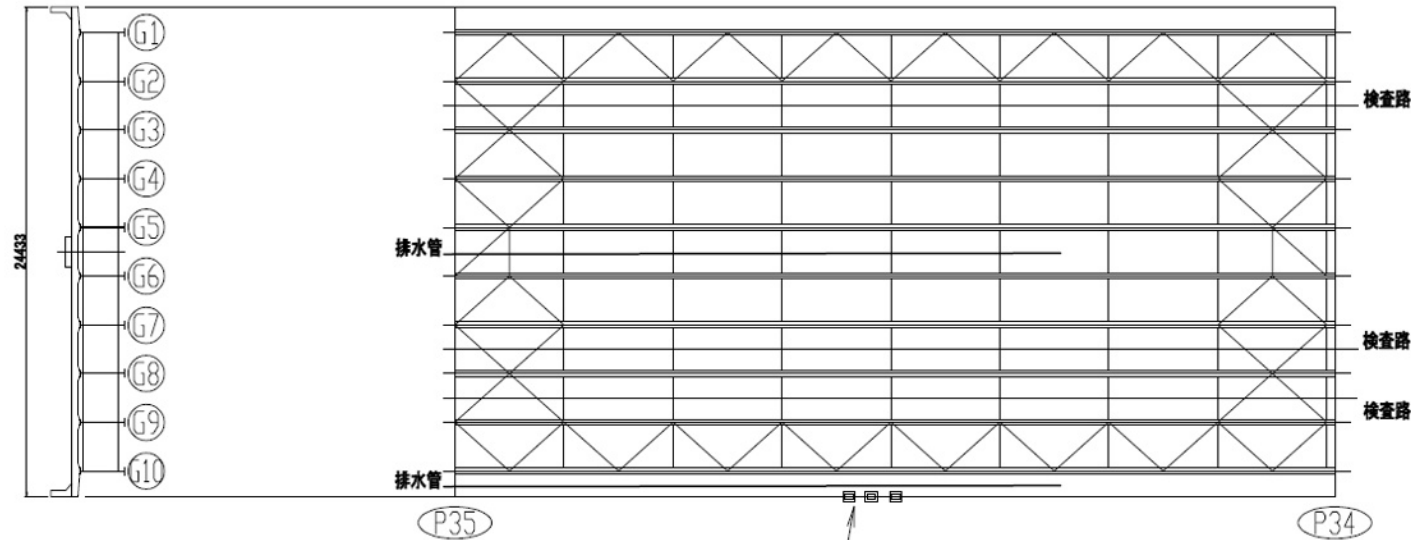
断面修復対象箇所

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	橋梁補修工	10/11
名称	橋梁補修工（G 1 0 橋・断面修復） 2	
広島高速道路公社		

橋梁補修工（G11橋・断面修復） 3

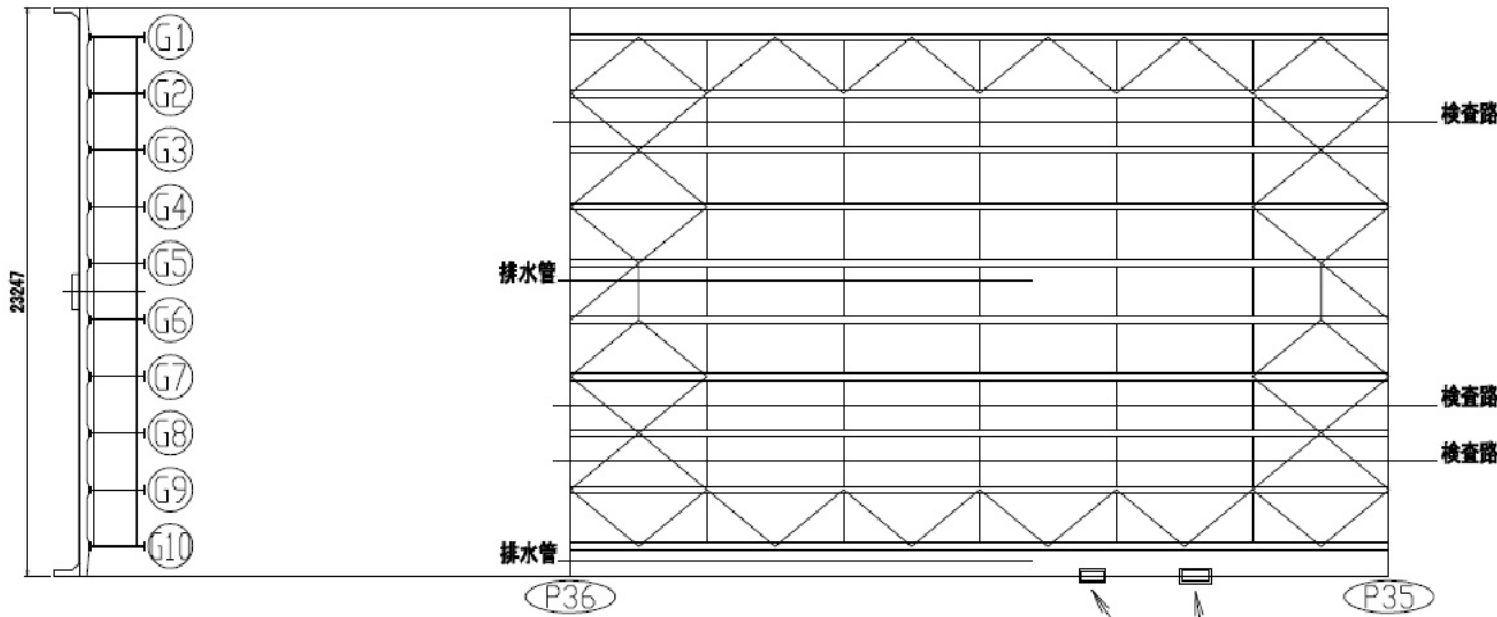
P 3 4 ～ P 3 6 径間

P34～P35径間

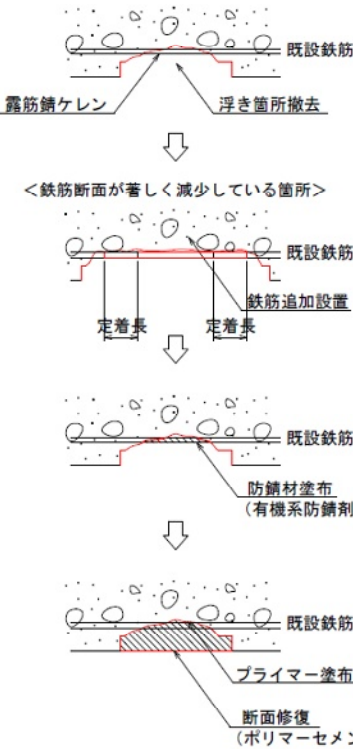


床版(水切り周辺)
はく離・鋼材露出[0.1×0.25](点在)

P35～P36径間



床版
はく離・鋼材露出[0.1×0.7,0.1×0.2]



作業開始
調 査
浮き箇所撤去
露筋錆ケレン
鉄筋追加設置
防錆材塗布
プライマー塗布
断面修復
作 業 終 了

注) ・鉄筋周辺の不安定なコンクリート及びうき箇所は除去すること。
・端部は、L字カットを行うこと。
・露出鉄筋の錆ケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少している箇所は、新たに同径の鉄筋を追加設置すること。また、新設鉄筋は既設鉄筋に35φ以上定着すること。

断面修復対象箇所

令和3年度広島高速3号線はく落防止ネット設置工事		
工種	橋梁補修工	11/11
名称	橋梁補修工（G 1 1 橋・断面修復）3	
広島高速道路公社		